

令和2年度



# 大三小だより

11月号

令和2年10月30日  
大田区立大森第三小学校  
校長 島村 博

ホームページアドレス <https://www.ota-school.ed.jp/oomoridai3-es/>

## 言葉のおもしろさ

校長 島村 博

日本の食卓に欠かせない「豆腐」と「納豆」。私も大好きで、毎日のように食べていますが、この二つの食品の名前、少し不思議に思ったことはありませんか。「豆腐」は腐っていないのに、むしろ腐っているのは「納豆」の方なのに……。

実は、古くから中国では「腐」には、くさるという意味はなく、「ブヨブヨしたもの」(コロイド状)という意味があります。例えばヨーグルトのことを「乳腐」(ルウフウ)と書いたりしますが、これは乳が腐ったもの、という意味ではなく、乳がブヨブヨになったものという意味からきているそうです。ですから、豆腐は豆が腐ったから「豆腐」と名付けられたのではなく、豆を加工してブヨブヨにしたものだから豆腐です。ちなみに「豆腐」という漢字が記述されたのは、鎌倉時代の日蓮上人の書状(1280年)からだそうです。もう一方の「納豆」はお寺の台所、すなわち納所で作られた豆だから、「納豆」と元禄時代の『本朝食鑑』に書かれています。ですから、逆ではなく、きちんとした語源で名付けられた名前なのです。

このように考えると、実にいろいろな「言葉のおもしろさ」を見つけることができます。例えば、「お湯を沸かす」と言いますが、お湯はすでに沸いているから、本当は「水を沸かす」ではないでしょうか。「天ぷらを揚げる」と言いますが、揚げてある料理を「天ぷら」というので、「天ぷらに揚げる」でもいいような気がします。とても大切な日本語ですから、言葉の由来・意味・歴史を調べたりしながら「言葉のおもしろさ」を見つけるといいですね。

さて、話は変わりますが、本校では11月13日(金)に「体育学習発表会」を開催いたします。このコロナ禍において、1学期に実施できなかった運動会に変わるものとして計画しました。走る運動と表現運動など、学年ごとの発表になります。保護者の皆様の参観は、学年ごとに入れ替え制となります。子供たちの頑張っている様子を、ぜひご覧ください。

## 11月の行事予定

日	曜	朝	行事予定	補習	SC
1	日				
2	月	朝会	委員会		
3	火		文化の日		
4	水	基礎	消防署見学3年		
5	木	運動			○
6	金	読書		1, 5年	
7	土		土曜授業(4時間) 東京都教育の日		
8	日				
9	月	朝会			
10	火	安全	安全指導	3年	○
11	水		B時程4時間授業		
12	木	読書			○
13	金		体育学習発表会		
14	土				
15	日				
16	月	朝会	体育学習発表会予備日		
17	火	基礎		4年	○
18	水	基礎	4時間授業 避難訓練 5-3校内研究		
19	木	音楽	下校指導1年		○
20	金	読書	出前授業3年	2, 6年	
21	土				
22	日				
23	月		勤労感謝の日		
24	火	基礎	縦割り班活動		○
25	水		B時程4時間授業		
26	木		B時程4時間授業 就学時健診	5年	○
27	金	読書		1, 4年	
28	土		土曜補習④		
29	日	読書			
30	月	朝会	委員会		

### 11月の生活目標 すすんで仕事をしよう。

生活指導部 矢嶋 佳奈

学校で、子供たちは様々な仕事をしています。日直、当番、委員会活動など、どれも学校にはなくてはならないものです。様々な仕事を体験したり、最後まで責任をもってやり遂げたりすることは、学校だけではなく大人になってからも役に立つ、大切な力になります。また、大人に「ありがとう」と言ってもらえることでさらなる喜びや、次への意欲につながっていきます。学校でも、家庭でも、子供が頑張った時には、認め、褒め、すすんで仕事ができる子供を育てていきましょう。

## 委員会について

特別活動部会 委員会担当 円谷 正勝

委員会活動のねらいは、「委員会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる」です。

本校には9つの委員会があり、5年生、6年生が通年で同じ委員会に所属し、よりよい学校にするために活動しています。代表委員会においては、4年生の各クラスの代表者2名も一緒に活動しています。

今年度は活動が限られ、例年とは異なる委員会活動ですが、高学年のリーダーシップを育て、学校集団としての活力を高め、楽しく豊かな学校生活を送れるように取り組んでいます。児童が学校のために何かしていることを実感できる場になればと思います。

## 体育学習発表会について

運動会委員会 石井 雄大

先月までは楽しみにしていた遠足や移動教室、学芸会などの行事が中止になり、がっかりしている大三小の子どもたち。しかし、今月の体育学習発表会に向け、いきいきと練習に励んでおります。

子どもたちは、『キレイ良く、みんなでそろえ、楽しもう。』と日々練習をしています。今回は、感染症対策のため、今までとは異なる形となりました。子どもたちは、出せる力を精一杯出して、発表します。

素晴らしい子どもたちの姿をぜひご覧ください。

本来であれば、全学年の活動をお見せしたかったのですが、ご理解の程よろしく願います。

## 特別支援教育について

特別支援教育コーディネーター 堀切 友敬

特別支援教育は、生活や学習の中で、困難さを感じている児童に指導や必要な支援を行うことです。さらに、障害の有無だけでなく、その他の個々の違いを認めつつ様々な人々が生き生きと活躍できる共生社会を作っていく、現在や将来の社会にとって重要な意味をもっています。

人は少なからず、得意なことや苦手なことがあります。黒板の文字をノートに書き写すことが苦手、複雑な動きやバランスをとることが苦手、相手の気持ちになって考えることが難しい等がみられる子供がいます。できないことが多くなってしまうと、自信がなくなり、自己肯定感が下がってしまうため、二次障害(暴力、無気力等)を引き起こしてしまう場合があります。でも、一番困っているのは、その子自身です。その際は、必要に応じた指導や支援を行っていきます。

お子様の気になる様子がありましたら、担任、スクールカウンセラー等に、まずはご相談ください。

# 校外学習に行きました

(2年生)

10月16日(金)に梅屋敷商店街を通り、大田区総合体育館を見学してきました。

疑問に思ったことを館長さんに質問して答えていただきました。その時の感想を紹介します。

・思っていたよりおく上が広くて、ぼうはんも、しっかりとしていました。弓道場で、弓矢をうっている人がいてカッコよかったです。

1組

・メインアリーナのいすの数は4000せきで、それを聞いてわたしは、おどろきました。足が、ふ自ゆうな人は、エレベーターをつかって見るところに行けるそうです。

1組

・学校の体いくかんより広がったので、びっくりしました。バスケットボールのれんしゅうにつかわれることが多いそうです。

1組

・メインアリーナは、いどうできるいすがあって4000人すわれることや、点数が分かるようにするための大きなテレビがあって、おどろきました。

2組

・はじめての校外学しゅうでしたが、1組と3組といっしょに行けたので安心しました。体いくかんだけじゃなく、トイレもとてもきれいでした。

2組

・オリンピックでブラジルのせん手がくるような体いくかんがあるなんてすごいと思いました。トイレに行く道はぐねぐねしていました。

2組

・大田くそう合体いくかんに4000人も入るそうです。学校の体いくかんよりも広がったです。また行きたいです。

3組

・大田くそう合体いくかんは8年前からやっているそうです。せん手のつかう、シャワーやロッカーの部屋もありました。いすもあって、いすをひらくと、にもつ入れにもなるそうです。

3組

・メインアリーナでは、バレーボールやバスケットボールをよくやるそうです。電気は100個くらいあるそうでびっくりしました。

3組